

令和 4 年度 上 半 期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	加納児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市加納高柳町1丁目1番地 岐阜市立加納西小学校 敷地内		
指定管理者名	社会福祉法人 和光会		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,355,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,008.00㎡ ◇延床面積:348.27㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、静養室、会議室、事務室		

●利用状況

		R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期	R2上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	5,911	4,374	2,582	3,815	1,692
	移動児童館利用者数	215	131	243	0	0
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※10(8)	※4(2)	※5(3)	0	0
	開館日数(単位:日)	155	151	94	150	101

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画どおり実施 ②所長(常勤職員)、常勤職員1人、非常勤職員3人の合計5人配置(保育士資格は3人、児童厚生員資格は所長を含め3人、教員資格は1人) ③児童センターのお便り「はみんぐ」は、乳幼児用と児童用の2部を毎月発行・配布した。【加納西校区自治会回覧・小学校(5校)・聾学校・中学校(1校)・幼稚園・認定こども園(3園)・公民館(4館)・南部コミュニティセンター・ドリームシアター岐阜・南市民健康センター・加納西郵便局・放課後児童クラブ(4クラブ)】また、お知らせは、独自のホームページに加え、法人(和光会)のホームページに掲載して周知している。加えて、法人でフェイスブックをはじめ、SNSで積極的に情報発信している。(台風及び新型コロナウイルス感染拡大防止の為、児童センターの休館及び行事変更等のお知らせも、法人のホームページに掲載して周知した) ④常時、ご意見箱を設置するとともに、利用者には、手配りアンケートを実施し、素早い問題の解決に努めた。 来館・退館時に声をかけ話しやすい雰囲気づくりを心掛けた。アンケート結果は児童センターの廊下に掲示した。 ⑤新型コロナウイルス感染防止対策の為、対策マニュアルに従って事業計画書に基づく事業を実施した。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施 ②新型コロナウイルス感染防止の為、利用者が使用した玩具はすぐにアルコール消毒を実施した。アルコール消毒できないおもちゃに関してはオゾン式保管庫を使用して除菌を行い感染対策を徹底した。毎回の片付け時に破損等の点検を実施した。週2回、就労促進事業清掃班による清掃を実施した。病害虫防除マニュアルに沿って草取りや落ち葉を掃く事で風通しや日当たりをよくして環境整備を含め衛生管理に取り組んだ。 ③普段から省エネ(適正室温の設定による節電)や経費の削減に努めた。 ④専門業者による遊具点検を、年2回実施した。 玩具の破損は、おもちゃ病院ぎふに修理依頼した。また、施設修理等は指定管理者(本部)または、法人統括事業所長に修理依頼して施設の維持管理に努めた。施設警備業務は日本ガード株式会社が安全維持管理し随時巡回点検を行い、異常箇所の有無確認をしている。

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①ヒヤリハットを記入する事で、日頃から職員が小さな気づきを意識した。全職員が意識することで危険な箇所を点検し、速やかに修繕を実施した。 ②修繕については指定管理者(本部)及び岐阜市に要望を提出し実施した。
危機管理 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①～③のすべてにおいて、岐阜市と法人本部が作成したマニュアル等に沿って実施した。(全職員で、育成研修課からの年間研修計画書に沿って、個人情報・コンプライアンスなどの研修を行った)また、法人内のリスクマネジメント研修に参加し他の職員に伝達講習を行うことで職員間の認識強化を図った。ヒヤリハット記入を強化し周知することで事前の事故や苦情の防止に努めた。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 期間: 令和4年6月22日～令和4年8月17日 回答者数: 66人 <小・中・高校生用アンケート> 期間: 令和4年6月23日～令和4年8月17日 回答者数: 50人(小学: 1年7人、2年13人、3年3人、4年5人、5年11人、6年11人) (中学: 1年0人、2年0人、3年0人)(高校: 1年0人、2年0人、3年0人)
利用者アンケートの実施結果	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 【校区】 加納西(17人)、三里(14人)、茜部(9人)、厚見(6人)、加納東(3人)、早田(3人)、市橋(3人)、その他市内(9人)、その他市外(2人) 【年齢】 10代(0%)、20代(18%)、30代(71%)、40代(8%)、50代以上(3%) 【利用頻度】 初めて(8%)、ほぼ毎日(0%)、週2～3回(9%)、週1回(25%)、2週に1回(38%)、月1回(18%)、その他(2%) 【来館相手】 子(97%)、孫(3%)、友人(0%)、その他(0%) 【子・孫の年齢】 0歳(24%)、1歳(40%)、2歳(27%)、3歳以上(9%) 【来館方法】 徒歩(27%)、自転車(8%)、自家用車(63%)、公共交通機関(0%)、その他(2%) 【何で知った】 ホームページ(53%)、広報紙・チラシ(6%)、学校(1%)、保育所・幼稚園(0%)、知人・友人(16%)、ぎふし子育て応援アプリ(6%)、ソーシャルメディア(0%)、その他(18%) 【評価】 (あいさつ) 満足(97%)、ほぼ満足(3%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい) 満足(95%)、ほぼ満足(5%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応) 満足(93%)、ほぼ満足(5%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ) 満足(69%)、ほぼ満足(23%)、普通(5%)、やや不満(3%)、不満(0%) (整理整頓) 満足(88%)、ほぼ満足(9%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感) 満足(84%)、ほぼ満足(14%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気) 満足(86%)、ほぼ満足(12%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) <小・中・高校生用アンケート> 【学校名】 加納西小(37人)、陽南中(7人)、附属小(4人)、その他市内(2人) 【学年】 小学: 1年(14%)、2年(26%)、3年(6%)、4年(10%)、5年(22%)、6年(22%) 中学: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(4%)、毎日(2%)、週4・5回(10%)、週2・3回(20%)、週1回(34%)、その他(30%) 【来館相手】 ひとり(11%)、友人(53%)、兄弟姉妹(23%)、父母(11%)、祖父母(0%)、親戚(2%)、その他(0%) 【来館方法】 徒歩(53%)、自転車(33%)、自家用車(14%)、バス・電車(0%)、その他(0%) 【好きな遊び】 卓球(26%)、オセロ(17%)、ドッジボール(14%)、けん玉(9%)、カードゲーム(4%)、カロム(4%)、その他(26%)

利用者からの 要望・苦情と 対処・改善	<保護者> ○清潔感があって満足です。おもちゃ5個の貸し出しのシステムが、めりはりがあって子どもに丁度よいです。 ○子どもの名前を覚えていてくれて、いつもやさしくしてくれてありがとう。 ○室内で体を動かせるよう、公園の遊具みたいなさべり台とかアスレチックがあるとうれしいです。 (回答)小さなさべり台は幼児室にあります。アスレチックなどの大型遊具は室内に設置することが難しいです。2歳以上のお子さんであれば体を動かせる「幼児体操クラブ」がありますので是非参加して下さい。 ○とても丁寧で親切にしてくださいまして感謝してます。とても利用しやすいです。 ○楽しく参加できました。風鈴等ありがとうございました。 ○いつも子どもと一緒に楽しませていただいています。ありがとうございます。 ○いつもクラブでお世話になっております。あたたかく声をかけていただけてありがたいです。 ○いつも子どもに対して親切に対応していただき感謝してます。 ○車をとめる所が少ないのが少し不便ですが、その他はとても助かっています。 ○ぬりえ・お絵描きができるといいなと思います。 (回答)ぬりえ等を準備しましたので、ご利用したいときにお声をかけてください。 ○駐車場を増やして欲しい、駐車しても出たい人がいると子を連れてまた出るととても手間に感じる。 (回答)現在、11台分の駐車スペースを用意していますが、不足したり入れ替えをお願いする場合があるかもしれません。お子さんは職員で見守りますので、ご協力をお願いします。 ○おもちゃの制限がなくなると嬉しいです。 (回答)貸し出しおもちゃの制限があり、不便をおかけしました。現在は貸し出しの制限がありませんので、お子さんのペースで遊んで下さい。 ○いつもあいさつ・声をかけてくださって、こちらもうれしくなります。ありがとうございます。 ○いつも笑顔で優しく接してもらえて嬉しいです。 (クラブへの意見) ○毎回クラブの内容も違って楽しい。 ○これからも楽しい会をよろしく願います。 ○いろんな新しいことを取り入れて開催していただけてありがとうございます。 ○いつも楽しい企画をありがとうございます。 ○いつも楽しい工作・あそびで嬉しいです。 ○いつも楽しく参加させていただいています。ありがとうございます。 ○音楽があるので、いつも楽しくやらせてもらえます。 ○同じ月齢の母親同士で集まって話せる機会(ゲームなどで)が欲しいです。 (回答)年齢別の幼児クラブで交流会を行っています。今後も、意見を取り入れて企画していきます。 ○体を使った遊びをする機会があればいいなと思います。 ○体を動かす事が好きなので、それが中心だとありがたいです。 (回答)2歳以上のお子さんであれば、体操の先生による「幼児体操クラブ」があります。是非参加して下さい。 ○コロナの社会情勢も変わってきているので、毎月の来館についての申込みについて改善くださるともっと参加しやすいです。 ○申込みの日の来館時も密になりやすいと思います。クラブの予約が電話でできると助かります。 ○毎月の申込みが大変なので学期ごとにしてほしい。 (回答)毎月の申込みの方法は今後、検討していきます。電話予約については回線が少ないため、直接来館して申込みをお願いしています。ご理解下さい。 <児童> ○ドッジボールができるようにしてください。 (回答)今後、コロナ感染防止の対応を徹底しながら、状況をみて緩和していきます。 ドッジボールが出来るようになったら、児童センター内の掲示、または、児童センターだより(はみんぐ)でお知らせします。
------------------------------------	--

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業（行事）等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施（リサイクルやリユース、節水・節電など）	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員（施設が児童センターの場合は体育指導員）を1人以上配置（このうち最低1人は常勤職員とすること）	S	S	S
		⑪スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理（リスク）や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）、地元住民の活用（雇用又はボランティア等）	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加（地元行事への参加）又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	①子育て支援事業 ○今期も引き続き、加納児童センターは、乳幼児クラブのコロナ感染対策に力を入れた。乳幼児クラブは申し込み制を継続して、人数制限と時間短縮をして行った。上半期のアンケート(保護者からの回答)では、「清潔感があって満足です」「職員の対応がとても丁寧で親切にしてもらい感謝しています」「児童センターが入りやすくして利用しやすい」などの評価を頂いた。保護者がコロナ禍で子どもを連れていく場所がない中、児童センターが「子どもの遊び場と保護者の交流の場になる」との期待の声も寄せられた。職員についてのアンケートでは、満足の回答は、あいさつが97%、言葉づかいが95%、利用者対応が94%と高評価を頂けた。 ○毎月1回の工作会は、季節の題材を取り上げている為、参加を募集すると、応募者が毎回定員いっぱいになる。参加している親子を見ていると、笑顔が絶えず楽しいひとときを過ごしていることが、職員にも伝わってきた。 ○今期から、2歳以上限定の幼児体操クラブ(定員10組・毎月第3水曜日)を新しくスタートした。午後13時30分から30分で実施した。体力増進をさらに推し進める目的で始めたが、コロナ禍で親子で身体を動かす機会が少なくなっているさなかであり、時節に合った取り組みにもなっているとの思いを強くしている。 ※加納児童センターの機能として運動に親しむ習慣を形成する事。体力増進指導を通して社会性を伸ばし、心と体の健康づくりを図ることを掲げている。 ○乳幼児と小・中・高校生世代とのふれあい体験の取組みとして、お話タイム(読み聞かせ)を行っている。乳幼児の成長した姿と重ね合わせて子どもへの愛情を再確認する機会を広げる為に行っているので好評である。 ②児童健全育成 ○上半期のアンケートで、児童館の好きなところの中に、「先生が優しい」「先生がとても楽しくところ」という回答を得た。日頃から、職員は児童との交流を心がけていることが評価につながったと考えている。 ○今期の子ども運営委員会(毎月第1土曜日)は、地元の陽南中学校2年生が運営委員として活動してくれた。8月の夏休みに、児童センターの遊戯室を会場に夏祭りを計画した。中学生がヨーヨー風船釣り、千本釣り、輪投げ、ボーリングの4つの遊びを考えてくれ、さらに、遊びのコーナーをスタンプラリーするためのカードを作成したり、新聞紙で輪投げを作って準備をした。祭り当日は、女の子は浴衣、男の子は甚平を着て各コーナーの担当してくれた。企画から準備、そして当日の運営と、生徒たちの意欲に感心するとともに、携わってくれたことに感謝の気持ちでいっぱいになった。反省会では生徒から「学校では味わえない体験が出来た」という感想もいただいた。生徒にとっても主体的な取り組みになったようでやって良かったとの手ごたえを感じている。 ○小・中学生・高校生と乳幼児との触れ合い体験の取組として、祝日にお話タイム(読み聞かせ)を行っている。 ③その他 ○児童の行事も、人数制限や時間短縮をして開催した。職員一同、頑張ったと自己評価している。毎日、部屋や玩具の点検並びに消毒を徹底し、安全・安心な児童センターであることを心がけた。 ○母親クラブの秋祭りを9月30日に行った。加納西校区(びつくり箱)、加納東校区(玩具コロコロ)、三里校区(ヨーヨー風船釣り)、厚見校区(お菓子つかみ)、地域ボランティア(魚釣り)、おもちゃ病院(手作りおもちゃ)、消防車展示のコーナーを工夫してコロナ対策を怠らずに行った。事前に申し込んだ45組の親子が各コーナーで楽しんだ。 ○加納西自治会から、サマーフェスタ&盆踊りの「盆踊りの練習の機会をつくってほしい」と依頼を受けた。地域の方、児童、幼児親子を対象に、地元の「加納西女性の会」の皆さんに指導をしてもらい、盆踊りの練習を行った。当日は予想以上の方に参加してもらい、地域貢献になったと実感している。児童センターにとって、盆踊りの練習は初の取り組みで、加納西自治会の方や盆踊りに参加した方からは高い評価をいただいた。 ○夏休み期間に幼児のわくわく工作を行った。普段参加できない園児も多く参加され、楽しい時間となった。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	○4月の乳幼児クラブから、出席時のシールを5枚集めたら、ボールがプレゼントされる企画を取り入れた。コロナ禍の子育てを頑張っている保護者への気持ちを込めて、児童センターからのプレゼントをした。乳幼児クラブは、0歳クラブ、1歳クラブ、2歳クラブ、幼児体操クラブ、工作会、誕生カード作り、お話タイムの7つあり、9月末までにプレゼントをしたのは33組の親子でした。今回はシールを15個集めたら、コップをプレゼントすることになっており、上半期は該当する親子はいなかったが、下半期でプレゼントを予定している。シールを貼ることによって、出席数がわかる「シールカード」を大切にしたり、出席を増やすことの楽しさが感じたりできるため、利用者増加へ繋がる取り組みになっている。 ○保護者のアンケートで「幼児室の玩具を増やしてほしい」との要望を受けたため、下半期に玩具の追加購入をしていく方針である。 ○前回同様、「本が少ない」「読みたいがすぐない」などの意見がでて、前回同様に再度アンケートを行い、新しい本を11月に児童センターに来館した児童に読みたい本の題名書いてもらうアンケートを実施する。アンケート結果で、上位1～2種類の本を購入する。(コロナ禍で児童の遊びが制限がされている中、読書好きの子ども達には楽しい居場所になる)
今後の取組み	○今後も、コロナ感染予防対策は必須と思われ、それを最優先とし、子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるように留意していく。 ○子どもの自発的な活動を尊重し、自己肯定感を大切にする環境づくりを目指していく。そのために、職員1人ひとりへは子どもの日々の行動に目を凝らし、発する言葉に耳を傾ける姿勢を不断に求め、指導の充実を図っていく。 ○上半期での夏祭り、盆踊りの練習では地元の人たちとの協働に成果を得ており、今後も該当する親子は児童センターとして、児童と地域の人たちの「つながり」を強めていく。 ○折り紙教室とわくわくスクール(絵手紙)は地域のボランティアの方に指導して頂き、取り組む。 ○コロナ禍の状況には注意を払い、申し込み方法や乳幼児クラブの回数、クラブ時間などを検討し、状況に応じた態勢を迅速にとる。 ○SDGsの視点を取り入れ、「環境に優しい木のストロー工作」を行う。環境の大切さを考える行事にする。 ○児童館ガイドラインを基本に据え、児童センターの活動内容や子どもの居場所づくりに職員全員で創意工夫を凝らす。 ○下半期に、新規事業として、ジオラマ模型展示会を予定している。今まで児童センターを知らなかった方がジオラマ模型展示会を見学に来ることで、今後の児童センターの利用者増加に繋げていく良い機会になる。

●所管課の意見

○前年度に引き続き幼児とその保護者の前で児童が読み聞かせを行う「お話タイム」を実施するなど、児童のボランティア育成だけでなく、児童と乳幼児が関わるができる機会を積極的に提供している。 ○地元の盆踊り大会の練習として盆踊りの練習の行事を新規に実施するなど、地域の特性に合わせた新規事業の実施に努めている。 ○法人内外の研修に多数参加し、多方面からの知識を身につけるなど職員の資質向上に努めている。 ○折り紙教室や読み聞かせ、野菜のボランティアなどで地域の住民の方にボランティアとして講師を依頼して講座を実施するなど、地域の住民と積極的に連携し、事業を行っている。

●指定管理者評価委員会の意見

管理運営については適正になされている。

子どもたちの主体性を尊重した取り組みがなされている点を評価する。